

育成委員会だより

あまぬま

平成 27 年
(2015)
3 月 15 日
第 71 号

天沼青少年育成委員会
発行責任者
宮澤 妙子
3399 - 2714
タイヨー美術印刷(株)



「野外活動」 むさしの村

九月二十一日(日)晴天の下、天沼小二十二名、杉九小十九名、育成委員八名、計四十九名で杉並公会堂を出発して埼玉県の「むさしの村」に行きました。

遊園地では、迷路で遊んだだけでチケットを落としてしまった子もいれば、何回もジェットコースターに乗ったり、お化け屋敷に入ったりとたっぷり楽しんだ子と様々でした。

「うどん体験教室」は、デイキャンプ用になりリニューアルされた屋外でのうどん作りとなりました。長いめん棒を使ってうどんを薄く伸ばすのは、なかなか大変でしたが、粉だらけになって奮闘し、大きな包丁を使ってなるべく細く、慎重に切りました。大きな釜でゆでる時、ついついそばに寄って見たくなり、指導のおじさんに「あぶないぞ」と怒られたりしながらも、ちよつぷり太めだけ美味しいうどんが出来ました。

食後は栗拾い。少し離れた栗林まで歩く道すがら、バターやカエルを追いかけたり、いちじくや柿、ブルーベリーの实をみつけたりと自然



がいつぱい。「かかし」もみつめました。栗拾いでは栗のイガをついでさわって痛い思いをした子もいましたが、みんな容器いつぱいに拾いました。

帰りのバスでもまだまだ元気いつぱい。今年も無事に楽しい一日を過ごすことが出来ました。

(古田 信子)



こども料理教室



じゃこサラダ

きゃべつ、にんじんはせん切りにしてゆでる。こまつなをゆで、きゅうりもせん切りに。ドレッシングは味をみながら…



明るい日ざしの降りそそぐ二月七日(土)午前九時三十分。杉九小の家庭科室に元気な子ども達が集まりました。天沼小と杉九小の児童が二十五名、五つのテーブルに分かれ、料理を作ります。教えてくださるのは、杉九小栄養士の上野泰雄先生。そして杉九小調理師の埴原永幸先生、藤本英人先生、渡邊太郎先生、豊作充也先生、川久保正和先生です。

バレンタインが近づくと給食でも作ることもあるというチョコドーナッツ、ポテトグラタン、じゃこサラダを作りました。「お菓子は分量の加減が難しいので、少しずつ入れていくように」と、教わりました。

じゃがいも、にんじんをいちよう切りにしてゆでる。

ポテトグラタン



材料を炒め牛乳、バターを入れる。じゃがいも、生クリームを加えてグラタン皿へ。チーズをかけて給食室のオープンで焼いてもらう。



粉をふるい、たまご、とうふを入れて混ぜる。



チョコドーナッツ

成形して油で揚げる。



チョコをつける。

子ども達へのアンケート

Q 参加しようと思ったのはどうしてかな？

A 昨年、参加したから。

・ドーナッツにひかれた。

・家族の誕生日に作ってあげたかった。

・お友達が参加しているから。

・料理が好きだから。

Q おもしろかったところや大変だったところは？

A ・ドーナッツを揚げたら、穴がなくなっていたところがおもしろかった。

・ドーナッツを形にする所が楽しかった。

・ドレッシングを作るところがおもしろかった。

・野菜のゆで具合が難しかった。

・小麦粉のついてるボウルを洗ったが、なかなか落ちなかった。

・じゃがいもの皮むぎが難しかった。

「いただきます」の十二時頃、校長先生にも来ていただき、どのテーブルも楽しく食事が始まりました。朝、知らなかった顔も、すっかり仲良くなりました。講師の先生方、優しく教えていただき、ありがとうございました。

(山根 恵津子)





十一月一日(土)の午後、東原児童館の秋まつりが開催されました。スタッフは子ども九十一名、大人八十三名、総参加者数三九八名で、小雨にも関わらず幼児からお年寄りまで幅広い年代の来場者でにぎわいました。

育成委員会は今年も食べ物コーナーで「ソーセンべい」を担当。他には地域の方による「こまの工作コーナー」や「スーパースポーツ」などもありました。

子どものお店はゲームコーナーと小物屋で、中でもカラフルな手作りのアクセサリー屋に初参加した女の子は「自分の作ったものを買ってもらえてうれしかった。来年もお店を出したい!」と話してくれました。小さなかわいいお店さんが楽しそうに接客する姿が印象的でした。

(辻村 清美)



環境浄化講演会

十一月十三日(木)、若杉会議室において、清水菜穂先生を講師にお迎えして環境浄化講演会を開催しました。「安心・安全なまちづくり...今、家庭でできること」さみしい心が犯罪につながっていく」というテーマで天沼尚和会主催、天沼青少年育成委員会・天中地教推・町会・小中PTAが参加、協力し三十名が参加しました。

子どもたちを犯罪から守るためにはきれいな環境作りや互いに挨拶をかわすこと、大人のちょっとしたお節介が有効であり、何といても自分の身は自分で守る訓練が必要だと感じました。愛情不足が原因で犯罪者になってしまった人も多いため、家庭では子どもに十分に愛情を持って接することがとても大切なことだと学びました。犯罪は偶然ではなく計画性があることを知り対策をすれば回避できることも多いので、今後も講演会での情報収集、体験学習を積み重ねることも重要だと感じました。

(五十嵐 恵子)



卒業・進級おめでとう


**第9回 小中学生のための
ボウリング教室開催!**

3月27日(金) 8時45分集合

荻窪ユアボウル 参加費 100円

※詳しくは学校で配られたチラシを見てね!

お問い合わせは
090-2760-4670 佐藤まで

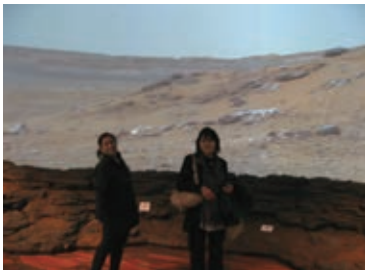



—委員研修—

二〇一四年七月十四日にオープンした東京ドームシティ内の宇宙ミュージアム「テンキュー」に十二月四日(木)委員十八名で行ってきました。心打つ星空、圧倒的な宇宙空間、最先端のサイエンス、宇宙からインスピレーションを受けたカルチャーなどを楽しめる新しいエンターテインメント施設：『宇宙ミュージアムTeNQ』を体験しました。また、「宇宙というテーマから想像して生まれたカルチャー」であるウルトラマンシリーズの中から初代ウルトラマンを取り上げ、そこから出てくる宇宙怪獣のストーリーによって発せられたメッセージを基に、宇宙における私たち人類の立ち位置、あり方について、想像を膨らませることのできる企画展が開催されており、当時の番組を思い起こしながら楽しむことができました。

子どもやお孫さんが話す「ビックバン」が理解できなかった委員さんにとっても良い学びの場となりました。そして、宇宙ストアでのお買い物も大変盛り上がった研修でした。

(廣瀬 玲子)



赤い星、火星に立つ…ロマンがあります。



はやぶさが探査した「イトカワ」の地表に立っているような写真を撮ることができます。はやぶさの模型も展示されています。



アストロボール：球体ロボットを操作してロケットを発射させるゲーム。みごと発射できました！



私の足跡：月面を歩くと足跡がつく不思議な出口。



眺めルーム：宇宙映像を眺めるくつろぎコーナーには、かわいい椅子がたくさん！ベンチには宇宙人が座っていました。



ちょっと宇宙でフォト最後に楽しい撮影会ができます。



平成二十六年 度 行事 報 告

- ボウリング教室(二十五年度) 三月三十一日
- 新旧常任委員会 四月十八日
- 定期総会 五月十六日
- 環境浄化講演会(天沼地教推子ども見守り部会) 六月二十六日
- 常任委員会 七月十一日
- 東原児童館キャンプ 七月十六日・十九日
- あっぱれ!天小こどもまつり 七月十九日
- ラジオ体操(天沼小) 七月二十一日~二十六日
- 天沼チャリティーマーケット(焼きそば店) 七月二十六日
- 天沼少年野球大会及びボランティア育成 八月二日
- ラジオ体操(杉九小) 八月十八日~二十七日
- 水辺の安全教室(カヌー体験) 八月二十四日
- 野外活動(埼玉原むさしの村) 九月二十一日
- 行事反省会 十月十四日
- 広報「あまぬま」第70号発行 十月十五日
- 東原児童館秋まつり 十一月一日
- 環境浄化講演会 十一月十三日
- 委員研修 十二月四日
- 子ども料理教室 二月七日
- 広報「あまぬま」第71号発行 三月十五日
- ボウリング教室(二十六年度) 三月二十七日予定

討 報

永い間、委員としてご協力いただいた出川元幸氏が十一月十四日に永眠されました。謹んでお悔み申し上げます。